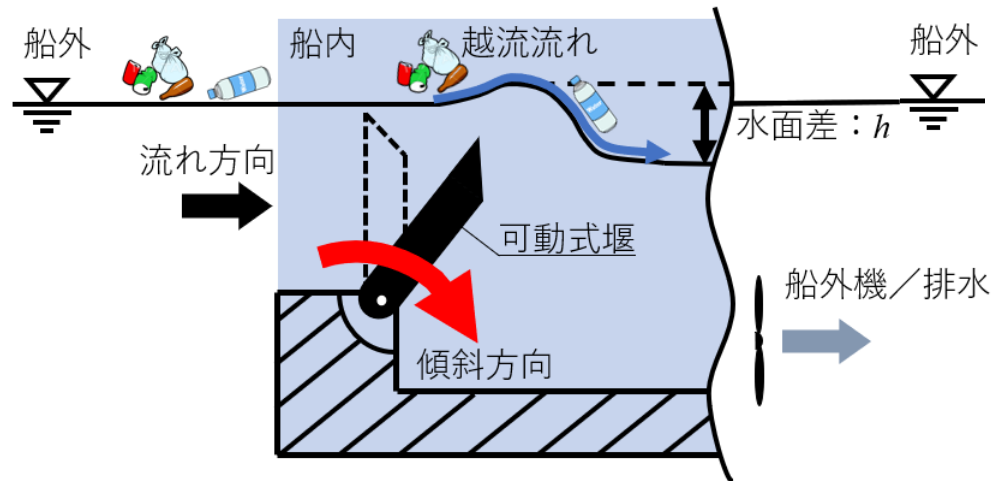


可動式堰を付加した新しい水面清掃船の開発

【キーワード】 船舶工学、水理試験、堰、越流流れ

【研究概要】

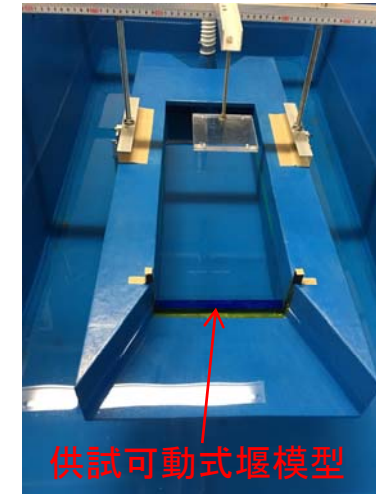
本研究では、既存の清掃船に搭載する機械式の回収装置を用いない、簡易的な構造で水面の浮遊物を容易に回収できる船舶の回収性能を把握する手段として、流出油やゴミ等を取り込めるのに適した双胴船を基本とした船型に、河川等の開水路やダム等で流水を制御するのに用いられる可動式堰を応用した全く新しい構造の水面清掃船の実用化を目指している。



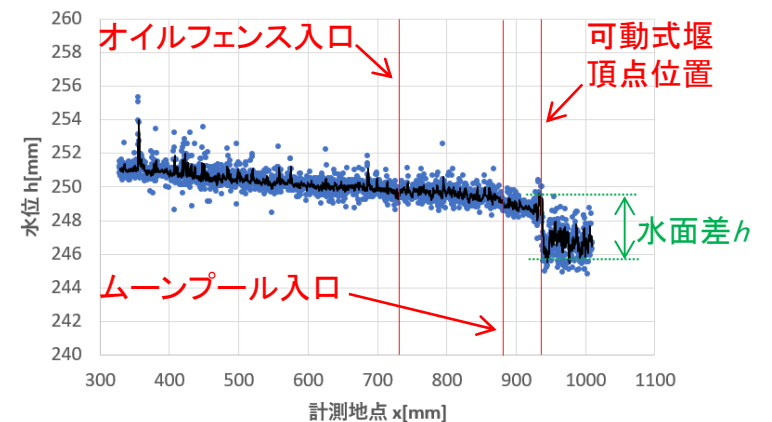
可動式堰による浮遊物回収システムの原理

宮國 健司

機械システム工学科 講師



試作した供試水面清掃船模型
(全長:917mm、全幅:350mm)



水面差測定試験結果の例